

SUZUKID

デジタル調整機能付液晶カートリッジ
DIGIMETAL
- Light -

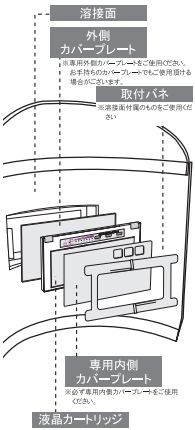
取扱説明書

「安全上のご注意」をお読みいただき
正しくお使いください。

保証書別添付

このたびはスズキッド遮光度
調整機能付液晶カートリッジ
「DIGIMETAL Light〜デジメタ
ル ライト〜」をお買い上げいた
だき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよく
お読みになり、正しくお使い
ください。購入日や購入先が明
記されている領収書や販売証
明を購入先からお受け取りに
なり、取扱説明書、保証書と
ともに大切に保存してください。

安全上のご注意 A
商品仕様 B
付属品 C
各部の名称 D
液晶カートリッジの取り付け E
使用方法 F
各種設定 G
保管・保守 H
困ったときは I



- 以下の点に注意して液晶
カートリッジを取り付けてく
ださい。
- 溶接面に外側カバープレート→
液晶カートリッジ→専用内側カバ
ープレート→取付パネの順に取り
付けます。
- 1.溶接面と液晶カー
トリッジの前に必ずカ
バープレートを装着
してください。
- 2.取り付け後、必ず各
部品の状態を確認し
てください。
- 液晶カートリッジには
外側と内側があります
。取り付けの際には
間違えないよう、必
ず事前に確認してか
ら行ってください。

液晶カートリッジの取り付け

- 溶接作業の前に使用方法に
応じた設定を行います。
- ①溶接モード
1.電池交換ランプが点灯してい
ないことを確認します。
2.溶接作業に合わせて
#10(DGM-10L)or#11(DGM-
11L)を使用します。
- モードボタンを単押しすること
に溶接モードとグランドモードへ
交互に切り替わります。
- ②感度の調整
センサーが溶接作業時のアーク光
以外に反応しない範囲に下げて
からに使用ください。感度ボタンを単押し
すると感度が7段階で調整できます。
- ③戻り速度の調整
アーク光による遮光状態から遮光前
の状態に戻るまでの時間を段階で
(約0.06秒〜約1.0秒)調整します。
小電流の溶接や点付け溶接などの
場合は速めに、大電流溶接時の
残光や、TIG溶接のルス発生時の
タムプを極める場合には、速めに
設定すると便利です。
戻りボタンを単押しすると戻り速度が
調整できます。

使用方法

安全上の注意

危険

- 溶接のアーク光線は目や
肌を傷つけます。
・溶接作業前に、面体と液晶カ
ートリッジが保護していないか必
ず確認してください。
- ・溶接作業前に、液晶面の前面
を明るい光源に向けて、液晶パ
ネルが正常に作動するか確認
してください。
- ・液晶パネルが反応しない場合、
すぐに作業を中断してください。
・カバープレートの曇り、汚れ、損
傷がないか確認し必要に応じ
て交換してください。
- ・カバープレートを取り付けず
に溶接しないでください。
- ・液晶パネルにひび割れや破損
が見られる場合はただちに交
換してください。
- ・部品が損傷した場合、ただちに
交換してください。

禁止

- ・分解や改造は故障の原因となり、保
証対象となりませんので行わないで
ください。
- ・水やホコリが入らないよう注意して
ください。
- ・高温多湿となる場所に保管しないで
ください。

注意

- 溶接作業時は、様々な危険が
発生します。
・必ず保護具着用のうえ、作業を行っ
てください。
- ・屋内の作業では、十分な換気を行
ってください。また、溶接時に発生す
るヒュームを直接吸わないよう、防
塵マスクを装着した状態で作業し
てください。
- ・アーク光に近い作業者を保護す
るため、防護幕や防護壁を使用し
てください。
- ・アーク光を見ないように他の人に注
意を促してください。
- ・落下や打撃などによって衝撃や応
力が加わると割れや破損しますので
ご注意ください。

各種設定

- グランドモード
・遮光機能は作動せず、通常状
態遮光度#2.5を維持します。研
磨・切断などの光が発生しない
作業時に使用してください。
- ・モードボタンを単押しすることで
GRIND/切断・研磨モードへの
切り替えが可能です。有効にな
るとインジケータランプが点滅
します。解除する場合、再度ボ
タンを単押ししてください。無効
になるとインジケータランプが
消灯します。
- 外部光干渉防止機能
・溶接作業において外部光(照明
器具等の影響を大幅に軽減し
ます。特に溶接現場に明るい光
源がある場合に有効です。
・感度調整ボタンを長押し(約1.5
秒)することで、外部光干渉防
止機能が有効になります。有効
になるとインジケータランプが
点滅します。解除する場合、再
度ボタンを長押し(約1.5秒)し
てください。無効になるとインジ
ケータランプが消灯します。

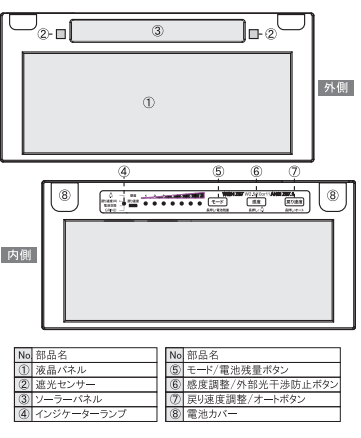
商品仕様

用途
TIG/MG/MAG/手操溶接/
切断・研磨の目の保護
本体サイズ
幅108.0×奥行5.0×高さ50.8mm
質量
約60g
視野領域
幅96.0mm×高さ34.0mm
切り替え時間
1/10,000秒
遮光度 遮光前
#2.5
遮光度 遮光時
DGM-10L: #10 / DGM-11L: #11
感度調整
7段階調整(1〜7)
戻り速度調整
7段階調整(約0.06秒〜約1.0秒)
遮光作動
自動ON/15分後に自動OFF
電源
ソーラパネル+
リチウム電池(OR1025)×2個
※外装、赤外線遮光能力
#16以上
動作温度
-5℃〜+55℃
保管温度
-20℃〜+65℃
規格
CSA 294.3, ANSI Z87.1

付属品



各部の名称



①保証に関しては別紙保証書を
ご参照ください。
②お取りの時の連絡先
営業時間内にご連絡所へご連絡ください。
本社営業所
〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢17-15
三井住友海上ビル2F
TEL.0466-27-2666 FAX.0466-27-1055
茨城営業所
〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1
TEL.0299-23-6221 FAX.0299-23-6885
大阪営業所
〒578-0952 大阪府東大阪市吉田本町1-13-29
COMPLAZA松本 B号室
TEL.072-963-5666 FAX.072-963-5668
福岡営業所
〒817-1211 福岡県那珂市中央5-14-1
TEL.092-959-7011 FAX.092-953-7022
アフターサービス課
〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1
(石岡営業所内)
TEL.0299-23-6221 FAX.0299-23-6885
※営業時間については、お住まいの各自治体の業
務方法に従って区分してください。
お客様相談室
0120-407-288
ホームページ
http://suzukid.co.jp
メールアドレス
info@suzukid.co.jp
総研電機株式会社
SUZUKI ELECTRIC MANUFACTURING CO., LTD.
[CSA001951]

注意

- 1.溶接面と液晶カー
トリッジの前に必ずカ
バープレートを装着
してください。
- 2.取り付け後、必ず各
部品の状態を確認し
てください。

危険

液晶カートリッジには
外側と内側がありま
す。取り付けの際には
間違えないよう、必
ず事前に確認してか
ら行ってください。

注意

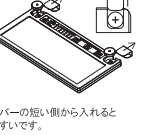
パッケージの都合上、
同じ型番の電池を複数
個入っていますが、使用す
る電池は2個です。必ず未
使用の電池を動作確認
してから使用してください。
使用中の電池の組合せで
行わないでください。

危険

溶接電流2A以下のア
ーク光には反応しませ
ん。小電流での溶接時
には十分注意してくだ
さい。

電池

- 電池
・長時間使用しない場合、液晶カート
リッジからリチウム電池を取り外して保
管してください。
- ・液晶カートリッジは、リチウム電池(C
R1025)を2個使用しています。
交換時は2個とも新しい電池に交換し
てください。
- ・電池残量が少なくなると電池交換ラ
ンプが点灯します。点灯した場合、た
だちに電池を交換してください。
- ・完全放電すると電池交換ランプは消
えてしまうのでご注意ください。
- ・電池は同メーカーの同一品番をご使
用ください。
- ・電池の新旧混用はしないでください。
・電池交換後は明るい光源に向けて、
正常に遮光するかを確認してくだ
さい。



電池カバーの短い側から入れると
はめやすいです。

遮光されない

- 原因
カバープレートが汚れていてア
ーク光を遮光センサーが感知
しない。
- 解決策
カバープレートの汚れを除去ま
たは交換してください。

遮光状態から元に戻らない

- 原因
周囲の照明や太陽光線が非
常に強い場合、遮光が継続し
てしまうことがあります。
- 解決策
遮光センサーを光源から遠ざ
けるか、手で遮蔽してください。
感度調整を強く設定してください。

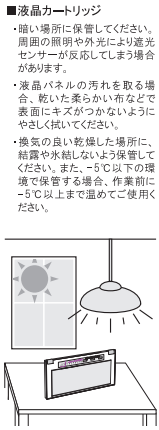
遮光中のパネル内に暗くならない箇所や、不自然な線が見られる

- 原因
液晶パネルにキズや割れ等の
損傷の可能性があります。
- 解決策
ただちに作業を中止して液晶カ
ートリッジを交換してください。

電池寿命が短い

- 原因
保管時に周囲の照明や太陽光
に反応し動作している可能性
があります。
- 解決策
保管時は暗い場所に保管してい
ださい。長期間で使用しない場
合は電池を取り外してください。

保管・保守



戻り速度オート機能

- ・溶接の強さを検出し、適正な戻
り速度を自動で割り出し、目を安
全に保護します。
・戻り速度調整ボタンを長押し(約1.5
秒)することで戻り速度オートモードへ
の切り替えが可能です。有効にな
るとインジケータランプが点滅し
ます。解除する場合、再度ボタ
ンを長押ししてください。無効
になるとインジケータランプが
消灯します。

電池残量の表示

- ・モードボタンを長押し(約1.5秒)す
ることで電池残量を7段階表示
することが可能です。

液晶カートリッジ

- ・暗い場所に保管してください。
周囲の照明や外光により遮光
センサーが反応してしまう場合
があります。
- ・液晶パネルの汚れを取る場
合、乾いた柔らかい布などで
表面をキズがつかないよう
やさしく拭いてください。
- ・換気の良い乾燥した場所に、
結露や水結しないよう保管し
てください。また、-5℃以下の環
境で保管する場合、作業前に
-5℃以上まで温めてご使用
ください。

電池

- ・長時間使用しない場合、液晶カート
リッジからリチウム電池を取り外して保
管してください。
- ・液晶カートリッジは、リチウム電池(C
R1025)を2個使用しています。
交換時は2個とも新しい電池に交換し
てください。
- ・電池残量が少なくなると電池交換ラ
ンプが点灯します。点灯した場合、た
だちに電池を交換してください。
- ・完全放電すると電池交換ランプは消
えてしまうのでご注意ください。
- ・電池は同メーカーの同一品番をご使
用ください。
- ・電池の新旧混用はしないでください。
・電池交換後は明るい光源に向けて、
正常に遮光するかを確認してくだ
さい。

遮光されない

- 原因
カバープレートが汚れていてア
ーク光を遮光センサーが感知
しない。
- 解決策
カバープレートの汚れを除去ま
たは交換してください。

遮光状態から元に戻らない

- 原因
周囲の照明や太陽光線が非
常に強い場合、遮光が継続し
てしまうことがあります。
- 解決策
遮光センサーを光源から遠ざ
けるか、手で遮蔽してください。
感度調整を強く設定してください。

遮光中のパネル内に暗くならない箇所や、不自然な線が見られる

- 原因
液晶パネルにキズや割れ等の
損傷の可能性があります。
- 解決策
ただちに作業を中止して液晶カ
ートリッジを交換してください。

電池寿命が短い

- 原因
保管時に周囲の照明や太陽光
に反応し動作している可能性
があります。
- 解決策
保管時は暗い場所に保管してい
ださい。長期間で使用しない場
合は電池を取り外してください。